

平成26年度

申込締切
8/12必着

こうべまちづくり学校

受講生募集

20th
1995-2015
1.17
KOBE

協働と参画のまちづくりを学ぼう！！



講義

こうべまちづくり学校は、安全・安心で、市民が主役のまちづくりを進めるため、「協働と参画のまちづくり」について、みなさんと一緒に学び、考える場です。

身近なまちづくりへの関心を高め、各講座で学んだ知識・技術などをみなさんが生活する地域や神戸のまちづくりに生かしていただけるようなメニューを用意しています

今回は、下記の基礎講座(全5回)と分野別講座(7コース)の2講座をご案内します。



まち歩き



ワークショップ



現場見学

* 各講座・コースのご案内 *

* 各講座・コースのご案内 *	基礎講座		～まちづくりの基礎を学ぶ～	詳しくは 2 ページへ
	分野別講座	Aコース	地域活動のファシリテーション ～話し合いを良くするためのスキルあれこれ～ 話し合いの手法、コツを学ぶ！	詳しくは 3 ページへ
		Bコース	「安全で安心なまちをつくる」 防災コミュニティづくりコース 災害に強いまちづくりを学ぶ！	
		Cコース	「安全で安心なまちをつくる」 防犯コミュニティづくりコース 地域での防犯活動の取り組みを学ぶ！	詳しくは 4 ページへ
		Dコース	まちなみゼミ ～景観とまちづくり～ 講義とまち歩きで、まちの景観を学ぶ！	
		Eコース	見て・聴いて・考える 住民主体のまちづくり 地域のまちづくり事例を現地で学ぶ！	詳しくは 5 ページへ
		Fコース	まちづくりの担い手を目指す人のためのスキルアップ講座 講座の企画のノウハウやチラシづくりのポイントを学ぶ！	
		Gコース	親子でまちに刻まれた土木を訪ねる 土木施設を訪ねてその役割を学ぶ！	詳しくは 6 ページへ

お申し込み方法 6ページをご覧ください。

■ こうべまちづくり学校について

◆こうべまちづくり学校の構成

基礎講座、分野別講座、特別講座の3つの講座および親子を対象とした親子講座があります。

基礎講座

まちづくりに関する基礎的な内容を学びます。

受講料は、1,000円
(全5回)

分野別講座

各コースに分かれ、より専門的・実践的な内容を学ぶ講座です。

複数コース受講しても、受講料は1,000円です。(ただし、Gコースのみ300円)

卒業

「基礎講座」を修了し、かつ「分野別講座」2コースを修了された方に卒業証書をお渡しします。

基礎講座と分野別講座の順番は問いません。
平成25年以前の終了とあわせて要件を満たす場合は、今年度のみ卒業対象となります。

特別講座

まちづくりに関するタイムリーなテーマで学びます。

親子講座

身近なまちづくりに関することを親子で楽しく学びます。
(小学生と保護者対象)

※特別講座と親子講座は、別途募集します。

◆申込みのながれ

募集申込 受付(7/1~7/31)

- ・FAX
- ・はがき
- ・Eメール

希望の講座・コースを複数選べます。

受講者決定

定員を超えた場合は、講座・コースごとに抽選となります。

受講決定のお知らせ (8月中旬)

受講者の方に、受講案内をお送りします。あわせて、受講料の納付書をお送りします。

残念ながら抽選で外れた方にも、その旨お知らせします。定員に満たないコースがある場合は、追加募集のご案内をお送りする場合があります。

受講料の納付

お送りした納付書で受講料を指定した期限までに納付していただきます。

第1回の講義までに受講料が納付されない場合は、キャンセル扱いとさせていただきますので、ご注意ください。

受講

■ 基礎講座 受講料:全5回 1,000円

内容： まちづくりの基礎的な考え方を知り、学んでいただくための講座です。講義形式中心で行います。

時間： 午後6時30分～8時30分

場所： こうべまちづくり会館

定員： 80名

修了条件： 3回受講



25年度受講風景

日程	テーマ	講師	内容
8月22日 (金)	景観から考えるまちづくり	嘉名 光市 氏 (大阪市立大学大学院 准教授)	地域魅力を高めるまちづくりを進めるにあたって、地域の皆さんの日常の暮らしがにじみ出た風景(生活景)を再発見し、活かすことについて、各地の事例を通じて考えます。
9月4日 (木)	安全安心まちづくり～人と人とのつながりを考える～	渥美 公秀 氏 (大阪大学大学院 人間科学研究科 教授)	私たちを取り巻く自然災害・犯罪などに対し、どのように対処していくか、人と人、人と地域とのつながりから「安全で安心なまちづくり」を考えます。
9月22日 (月)	これからの神戸の地域活動	立木 茂雄 氏 (同志社大学社会学部 教授)	人と人とのつながりを豊かにし、住みよいまちにするためには?市内調査データを基に学びます。
9月29日 (月)	神戸のまちの歴史	田辺 真人 氏 (園田学園女子大学 名誉教授)	神戸の歴史を通して、神戸のまちの成り立ちを学びます。
10月3日 (金)	コミュニティデザインでまちを元気に	醍醐 孝典 氏 (株) studio-L ディレクター)	地域の皆さんが、地域の課題を自ら解決するための「コミュニティデザイン」について、まちを元気にする全国の取組み事例を通じて学びます。

内容についての問い合わせ先：住宅都市局まち再生推進課(電話078-322-6609)

※日程・内容等は変更になることがあります。

■分野別講座 受講料：1,000円(複数コース受講可)。ただし、Gコースのみ300円

※各コースの日程・内容等は変更になることがあります。

A

コース

地域活動のファシリテーション

～話し合いを良くするためのスキルあれこれ～

内容： お互いが理解・納得し、共感できる「よい話し合い」とは？地域活動を進めるうえで大事な「話し合い」について体験を通じて学びます。

時間： 午後6時30分～8時30分

場所： こうべまちづくり会館

定員： 30名

修了条件： 4回受講



25年度受講風景

日程	テーマ	講師	内容
9月30日 (火)	オリエンテーション (ワールドカフェ体験)		話し合いの手法のひとつである「ワールドカフェ」を体験します。
10月7日 (火)	地域活動の ファシリテーション (1)	角野 史和 氏 (スタジオ・カタリスト)	体験を通じて「場のデザイン(話し合いにおける雰囲気づくりや環境づくり・意識の共有)」を知り、質の高い話し合いに必要なことを学びます。
10月21日 (火)	地域活動の ファシリテーション (2)	寺沢 正敏 氏 (神戸まちづくり ワークショップ研究会)	少人数の話し合いを互いに観察し、「笑顔」や「傾聴」のコツを学びます。
10月28日 (火)	地域活動の ファシリテーション (3)	山田 真司 氏 (神戸まちづくり ワークショップ研究会)	話し合いにおける「書く」ことの効果や「書く」ための道具・テクニックについて、体験を通じて学びます。
11月4日 (火)	話し合いを良くする ためのヒントを つかむ		話し合いで得られた気づきを参加者で共有し、話し合いを良くするためのヒントをつかみます。

内容についての問い合わせ先：市民参画推進局市民協働推進課（電話078-322-5170）

B

コース

「安全で安心なまちをつくる」防災コミュニティづくりコース

(共催：神戸大学都市安全研究センター)

内容： 地震、風水害など、防災についての専門的知識やその知識を地域の中で生かす方法を学びます。今年は座学のための講座となります。

時間： 午後6時30分～8時

場所： こうべまちづくり会館

定員： 40名

修了条件： 3回受講



25年度受講風景

日程	テーマ	講師	内容
10月2日 (木)	土砂災害の危険性と防災を考える	吉田 信之 氏 (神戸大学都市安全研究センター 准教授)	斜面安定の考え方から防災技術までを学びます。
10月9日 (木)	地域での防災活動について	矢守 克也 氏 (京都大学防災研究所 巨大災害研究センター教授)	自然災害などによる被害を小さくするためのリスク・コミュニケーションの手法について学びます。
10月16日 (木)	災害のおそろしさ	河田 恵昭 氏 (関西大学社会安全学部 教授)	近年、頻発する自然災害を教訓に、災害全般の防災対策について学びます。
11月20日 (木)	率先市民主義 ～防災ボランティア論～	林 春男 氏 (京都大学防災研究所 巨大災害研究センター教授)	防災の主役は市民であることと、災害時における自助・共助の大切さを学びます。

内容についての問い合わせ先：危機管理室（電話078-322-6238）

C

「安全で安心なまちをつくる」防犯コミュニティづくりコース

コース

(共催：神戸大学都市安全研究センター)

内容： 犯罪にあわないために、地域・個人でどのようにすればよいか、近年の犯罪情勢を踏まえながら専門的知識を学ぶとともに、地域での防犯活動の取り組み方法を学びます。今年は座学のための講座となります。

時間： 午後6時30分～8時

場所： こうべまちづくり会館

定員： 40名

修了条件： 3回受講



25年度受講風景

日程	テーマ	講師	内容
9月9日 (火)	地域での防犯対策について	桐生 正幸 氏 (東洋大学社会学部 教授)	犯罪心理学の見地から、地域の防犯対策について学びます。
10月23日 (木)	地域を守る防犯活動について	梶木 典子 氏 (神戸女子大学家政学部 教授)	ネット社会に生きる子どもたちのために地域の大人ができることを学びます。
10月30日 (木)	地域に役立ち、自分も楽しむ防犯ボランティアを	中沼 丈晃 氏 (摂南大学法学部 准教授)	退屈な印象がある防犯。パトロールや看板をみんなで工夫して、犯罪者を遠ざける方法を考えます。
11月13日 (木)	身のまわりの安全と暴力団対策について	兵庫県警察	神戸市の犯罪傾向を踏まえ、犯罪からどのように身やまちを守るか、実務経験者から具体的に学びます。

内容についての問い合わせ先：危機管理室（電話078-322-6238）

D

まちなみゼミ ～景観とまちづくり～

コース

(共催：いきいき下町協議会)

内容： 講義やまち歩きを通じて、まちの景観を考えるための基本的な事柄を学びます。また、実際に景観まちづくりに取り組んでいる異人館で有名な北野・山本地区のまち歩きや、ワークショップを行います。

時間： 午後2時～5時（10月4日は午後2時～4時）

場所： こうべまちづくり会館(1・3・5回目)、北野・山本地区(2・4・6回目)

※テーマにより、長時間の徒歩移動、階段や急坂の昇降を伴う場合がありますのでご注意ください。

定員： 20名

修了条件： 4回受講



25年度受講風景

日程	テーマ	講師	内容
9月20日 (土)	オリエンテーション 景観の概念とまちづくりの歩み	三輪 康一 氏 (神戸大学大学院 教授)	神戸らしい景観とは？そのために市や市民がしてきたことは？未来にむけてこれからすべきことは？事例紹介を交え、ガイダンスを行います。
10月4日 (土)	まち歩き 北野・山本地区のまちの景観を知る	山本 俊貞 氏 (株式会社地域問題研究所)	北野・山本地区の歴史とまちづくり活動の歩みを学びます。
10月25日 (土)	景観まちづくり資源の発掘・活用と構想づくり	白井 治 氏 (株式会社まち空間研究所) 山本 俊貞 氏 (株式会社地域問題研究所)	地域特性に応じた景観震源の発掘・調査方法、実際の景観まちづくりの内容について学びます。
11月8日 (土)	まちのイメージマップづくり ワークショップ	いきいき下町推進協議会	北野・山本地区らしさを考えるため、まち歩きとワークショップを行います。
11月22日 (土)	景観まちづくりの最新事例 ①夜間景観 ②ランドスケープ ③景観シミュレーション	①長町 志徳 氏 (株式会社LEM空間工房)	夜間景観、植栽などのランドスケープ、景観のシミュレーションなど、最近の景観まちづくりの事例について学びます。
		②長濱 伸貴 氏 (神戸芸術工科大学 准教授)	
		③福田 知弘 氏 (大阪大学大学院 准教授)	
12月6日 (土)	景観まちづくり ワークショップ	いきいき下町推進協議会	前回のまち歩きとワークショップを踏まえ、北野・山本地区にふさわしいデザインを考えます。

内容についてのお問い合わせ先：住宅都市局計画部まちのデザイン室（電話078-322-5484）

★ このコースを修了された方は、「まちなみサポーター」として登録ができます。神戸市の景観・まちづくりの情報を定期的にお送りするほか、神戸市が主催する事業へのご参加・ご協力をお願いすることもあります。

E

見て・聴いて・考える 住民主体のまちづくり

コース

(共催：いきいき下町協議会)

内容： 地下鉄海岸線沿線のまちを巡りながら、地域で様々な取り組みを進めている「まちづくり協議会」や専門家などのお話を聞き、これからの地域活性化や魅力向上の方策などについて一緒に考え、提案します。

時間： 時間：午後1時30分～5時30分（4回目）午後6時30分～8時30分

場所： 現地（1～3回目）、こうべまちづくり会館（4回目）

※テーマにより、長時間の徒歩移動、階段や急坂の昇降を伴う場合がありますのでご注意ください。

定員： 40名

修了条件： 3回受講

25年度受講風景



日程	テーマ	講師	内容
9月27日 (土)	日本最長のまちづくり (真野地区)	まちづくり協議会、 コンサルタントなど (コーディネーター) いきいき下町推進協議会	住民主体のまちづくりが、長期にわたって継続している「真野地区」を訪れ、現地において、様々な実際の取り組みや工夫を学びます。
10月18日 (土)	路地、空地、空家を 活かしたまちづくり (駒ヶ林地区)	まちづくり協議会、 コンサルタントなど (コーディネーター) いきいき下町推進協議会	路地、空地、空家を活かしたまちづくりが進む「駒ヶ林地区」を訪れ、密集市街地における地域コミュニティを活かした取り組みについて学びます。
11月15日 (土)	兵庫運河周辺の 地域魅力を探る (兵庫運河周辺)	まちづくり協議会、 コンサルタントなど (コーディネーター) いきいき下町推進協議会	地図とカメラを持って、グループで「兵庫運河」周辺を巡りながら、まちの魅力や課題を発見し、効果的な活性化策を考えます。
11月28日 (金)	ワークショップ (地域特性に応じた まちの活性化策を探る)	(コーディネーター) いきいき下町推進協議会	現地で学んだ講座を踏まえ、地下鉄海岸線沿線における地域特性に応じた活性化や魅力向上の方策をグループ討議で考え、提案します。

内容についての問い合わせ先：住宅都市局まち再生推進課（電話078-322-6609）

F

まちづくりの担い手を目指す人のためのスキルアップ講座

コース

「人が集まる！講座の企画と思わず手に取るチラシの作り方」

内容： 「市民が主役のまちづくり」を進めるためには、できるだけ多くの人に参加してもらえる講座やイベントを企画していかなければなりません。

豊富な事例をもとに、「人が集まる講座やイベント」の企画のノウハウや、「思わず手に取るチラシ」作りのポイントを実践的に学びます。

時間： 午後1時30分～4時

場所： こうべまちづくり会館

定員： 30名（3回目のみ20名）

修了条件： 2回受講

※3回目（11月8日）は、パソコン実習のため、定員20名となります。

日程	テーマ	講師	内容
10月11日 (土)	人が集まる講座・ イベントの作り方	吉田 清彦氏 (講座・イベントプランナー、 講座企画塾主宰)	数多くの事例をもとに、ワークショップなども入れながら、人が集まる講座・イベントの企画のノウハウを実践的に学びます。
10月25日 (土)	思わず手に取る チラシの作り方		豊富な手直し（添削）事例をもとに、タイトルのつけ方や適切な書体、魅力的な言葉選びなど「思わず手に取るチラシ」の秘訣を学びます。広報政策についても学びます。
11月8日 (土)	チラシづくり実践編 (パソコン実習)		前2回の講座で学んだことを生かして、実際にパソコンを使ってチラシづくりを行います。ワードの小技巧・裏技を使った魅力的なチラシづくりの技術を身につけます。 ※パソコンは市で用意します。（ソフトはワードを使用します。） ※普段からワードでチラシを作成している方を対象とします。

内容についての問い合わせ先：住宅都市局まち再生推進課（電話078-322-6609）

※Fコースを受講される方で、ご自身で作られたチラシの手直し（添削）を先着5名まで受け付けます。ご希望の方は、9月29日(月)までに、データを申込み先までお送りください。

内容：「神戸のまちづくりに大きな役割を果たした土木施設」をテーマに、神戸のまちやみちの発展や、暮らしを支える土木施設の役割を学びます。施工中の新名神高速道路の役割や現地見学会も行います。

時間：午後1時～3時ごろ（小雨決行）

場所：現地（新名神高速道路） 対象：小学校3年生以上の親子
※工事現場となりますので、足場の悪い場所等がありますのでご注意ください。

定員：20名 受講料：子ども1名につき 300円 修了条件：1回受講
※親子でお申込みください。



橋梁の施工状況
【新名神高速道路】
(平成26年5月現在)

日程	テーマ	講師	内容
9月6日 (土)	「神戸のみち」と未来をつなぐ信頼の道 「新名神高速道路」	神戸市建設局 西日本高速道路(株)	神戸のみちの歴史について紹介します。また、新名神高速道路の役割の紹介と、現在施工中の橋梁などを見学します。

内容についての問い合わせ先：建設局道路部計画課（電話078-322-5396）

※神戸電鉄 三田線の道場南口駅の西側にある駅前広場に集合し、その後、マイクロバスにて、新名神高速道路の現地まで移動する予定です。

■ お申込み方法

以下のいずれかの方法で、お申込みください。

締切は、**8月12日(必着)** です。

■添付の申込書をご利用の場合

添付の申込書にご記入のうえ、
「住宅都市局まち再生推進課」あて、FAX（ファクシミリ）・郵送
(件名は「まちづくり学校申込」としてください)でお送りください。

FAX ▶ 078-322-6096

郵送 ▶ 〒650-8570 (住所不要) 住宅都市局まち再生推進課宛

■添付の申込書をご利用でない場合 ※右の「記入例」をよくご覧ください。

ハガキ・Eメールなどの記入例

まちづくり学校申込

希望講座・コース名

こうべ たろう

氏名 神戸 太郎 〇〇才 男

住所 〒□□□-□□□□

神戸市〇〇区△△△丁目×-××

電話番号 078-〇〇〇-××××

(FAXも同じ)

職業 会社員 役職等 △△△丁目自治会役員

- ・希望する講座名（分野別講座はコース名まで）※分野別講座は、複数コース受講できます。
- ・氏名（ふりがな） ・年齢 ・性別 ・住所および郵便番号 ・電話番号（FAX 番号）
※Gコースは、親子それぞれの氏名・年齢・性別をご記入ください。

(よろしければ、職業、まちづくり協議会や自治会など地域団体の役職等もご記入ください)を明記のうえ、
「住宅都市局まち再生推進課」あて、FAX（ファクシミリ）・ハガキ・Eメール（件名は「まちづくり学校申込」としてください)でお送りください。

FAX ▶ 078-322-6096

ハガキ ▶ 〒650-8570 (住所不要) 住宅都市局まち再生推進課宛

Eメール ▶ machigaku@office.city.kobe.lg.jp

〈個人情報の利用目的〉ご記入いただいた個人情報は、こうべまちづくり学校関係部署等と共有し、まちづくり学校に係る連絡、資料の送付、個人を特定しない統計の作成、まちづくりに関する情報の案内(希望者のみ)を行うために利用させていただきます。

◆講座会場のご案内（こうべまちづくり会館）

場所：元町商店街4丁目西端の南側角
地下鉄海岸線「みなと元町駅」西1出口から北へ1分
神戸高速「花隈駅」東口から南へ3分
「西元町」東口から東へ5分
JR・阪神「元町駅」西口から西へ8分
〒650-0022 神戸市中央区元町通4丁目2-14
電話：078-361-4523

